



## 本村幼稚園 12月の園だより

令和6年 11月 30日 港区立本村幼稚園長 山崎 高志

### 餅つき

園長 山崎 高志



寒さが一段と厳しくなる時期ですが、一方でクリスマスやお正月と家族が集まる楽しい行事があるこの時期は、心が温まるシーンがたくさんありそうです。

さて、日本には古くから伝わる伝統的な行事がたくさんあります。本村幼稚園では12月6日に餅つきを行います。日本では、古来より稲作を大切にしてきました。稲は神聖なものであり、稲から取れるお米を使ってつくる餅には力が宿っているということから、おめでたい日にはおもちをいただくという文化が定着したと考えられているそうです。また、餅つきは一人ではできないため、関わった人々の連帯感を強める側面もあります。

本園では例年、餅つき当日に地域の方に教わりながら、子供たちと保護者の方が一緒にお餅をつきます。(今回は地域の方の予定が合わず、参加はありません。残念です。)昔ながらの餅つきの道具である臼や杵を見たり触れたりする経験。お餅をついたときの音や感覚、そしてつきたてのおもちの感触を味わいながら参加する体験学習です。子供たちはこの餅つきを経験し、伝統文化を知り、みんなで協力して行う共同性も学びます。つき手や返し手の保護者の方や餅をつく友達に向けて、その場にいる皆で「よいしょ、よいしょ」の大きな声援を送ることで園全体の一体感ができればうれしいです。

伝統行事を体験する機会が少なくなっている今、地域や保護者の方にご協力いただきながら餅つきを実施できることに感謝しています。直接体験をすることが大切な時期の子供たちが日本の伝統文化にたっぷり触れ、記憶に残るようにしたいと思います。当日、どうぞよろしくお祈りします。

### 休園の危機

先月、開園記念日集会を行い、幼稚園の皆でお祝いしました。昭和46年の開園ですから本村幼稚園は53歳になりました。この先も毎年、祝いたいのですが、そのお祝いが来年で途切れてしまう恐れがあります。

現在行っている来年度の園児募集で1月末までに10名の申込者がいなければ、募集を停止することになります。そして来年度は年長児クラスのみで保育を実施し、令和7年度の修了式を最後に本園は休園となります。

いろいろな特色があり、地域の皆様にも愛されている本園が休園となるのは、残念ではありません。ぜひ、皆様のお知り合いに該当年齢のお子様がいるご家庭をご存じでしたら本村幼稚園への入園をおすすめください。ご協力をお願いいたします。